

研修No. 5 5

2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

| | |
|---------------|--|
| 報告書提出年月日 | 2023年 3月 30日 |
| 研究・研修課題名 | 超音波検査士資格更新ならびに資格取得のための学会参加 |
| 研究・研修組織名(所属) | 検査部 |
| 研究・研修責任者名(所属) | 新田 江里(検査部) |
| 研究・研修実施者名(所属) | 新田 江里、石飛 文規、矢田 恵梨香、吉田 有里、安井 亘 尾島 優志、小松 文香、森先 日向子(検査部) |

| | |
|-----------------|---|
| 成果区分 | <input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他の成果(超音波検査士認定試験受験に必要な知識および技術の習得) |
| 該当者名(所属) | 新田江里、石飛文規、矢田恵梨香、吉田有里、安井 亘 尾島優志、小松文香、森先日向子(検査部) |
| 学会名(会期・場所)、認定名等 | 学会名： 日本超音波医学会第95回学術集会、同 第21回教育セッション (2022年5月20日～7月31日 名古屋市・WEB ハイブリッド開催) 第47回日本超音波検査学会学術集会(2022年5月27日～7月19日 東京・WEB ハイブリッド開催) 第142回 医用超音波講義講習会(2022年5月27日～9月21日 東京・WEB ハイブリッド開催) 第143回 医用超音波講義講習会(2022年9月27日～12月26日 WEB 開催) 第144回 医用超音波講義講習会(2022年12月4日～2023年3月25日 東京・WEB ハイブリッド開催) 認定資格：超音波検査士 |
| 演題名・認証交付元等 | 公益社団法人 日本超音波医学会 |
| 取得日・認定期間等 | 認定期間： 新田 江里(2019年4月1日～2024年3月31日) 石飛 文規(2022年4月1日～2027年3月31日) 矢田 恵梨香(2018年4月1日～2023年3月31日) |
| 診療報酬加算の有・無 | <input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無 |

目的及び方法、成果の内容

①目的

超音波検査の需要は高く、特に近年、心血管超音波検査は術前・術後検査としての依頼やがん患者における化学療法前後での検査依頼が著しく増えている。さらに、検査結果によっては手術や化学療法の中止・延期など、検査結果が治療方法に直結するケースも多く、臨床からはより精度の高い検査が求められている。そのような臨床からの要望に対応するため、超音波検査士のさらなるスキルアップを図ることと、新たな超音波検査士を育成することを目的とする。

②方法

超音波検査士資格取得者は「日本超音波医学会第95回学術集会」(2022年5月20日～7月31日 名古屋)

(様式1)

屋市・WEB ハイブリッド開催)、「第 47 回日本超音波検査学会学術集会」(2022 年 5 月 27 日～7 月 19 日 東京・WEB ハイブリッド開催)、「第 142 回 医用超音波講義講習会(2022 年 5 月 27 日～9 月 21 日 東京・WEB ハイブリッド開催)、「第 143 回 医用超音波講義講習会(2022 年 9 月 27 日～12 月 26 日 WEB 開催)、「第 144 回 医用超音波講義講習会(2022 年 12 月 4 日～2023 年 3 月 25 日 東京・WEB ハイブリッド開催)へ参加し、超音波検査に関するより専門的な知識・技術の習得および資格更新のための所定の研修単位(資格更新年度により異なり、25 単位/5 年または 50 単位/5 年)を取得する。

また超音波検査士受験予定者は「第 47 回日本超音波検査学会学術集会」(2022 年 5 月 27 日～7 月 19 日 東京・WEB ハイブリッド開催)、「第 142 回 医用超音波講義講習会(2022 年 5 月 27 日～9 月 21 日 東京・WEB ハイブリッド開催)、「第 143 回 医用超音波講義講習会(2022 年 9 月 27 日～12 月 26 日 WEB 開催)、「第 144 回 医用超音波講義講習会(2022 年 12 月 4 日～2023 年 3 月 25 日 東京・WEB ハイブリッド開催)へ参加し、受験に必要な知識および技術を習得する。

③成 果

超音波検査士資格取得者

1) 新田 江里

「日本超音波医学会第 95 回学術集会、同 第 21 回教育セッション:2022 年 5 月 20 日～7 月 31 日 名古屋市・WEB ハイブリッド開催」ならびに「第 47 回日本超音波検査学会学術集会:2022 年 5 月 27 日～7 月 19 日 東京・WEB ハイブリッド開催」へ参加し、認定資格維持に必要な超音波検査に関するより専門的な知識や技術および最新の知見を習得することで、超音波検査士としてのスキルアップが図れた。また、超音波検査士資格(認定期間:2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)の更新に必要な所定の研修単位(50 単位/5 年)のうち 30 単位を取得した。

2) 石飛 文規

「第 47 回日本超音波検査学会学術集会:2022 年 5 月 27 日～7 月 19 日 東京・WEB ハイブリッド開催」ならびに「第 142 回 医用超音波講義講習会:2022 年 5 月 27 日～9 月 21 日 東京・WEB ハイブリッド開催」へ参加し、認定資格維持に必要な超音波検査に関するより専門的な知識や技術および最新の知見を習得することで、超音波検査士としてのスキルアップが図れた。また、超音波検査士資格(認定期間:2022 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)の更新に必要な所定の研修単位(50 単位/5 年)のうち 10 単位を取得した。

3) 矢田恵梨香

「第 143 回 医用超音波講義講習会:2022 年 9 月 27 日～12 月 26 日 WEB 開催」へ参加し、認定資格維持に必要な超音波検査に関するより専門的な知識や技術および最新の知見を習得することで、超音波検査士としてのスキルアップが図れた。また、超音波検査士資格(認定期間:2018 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)の更新に必要な所定の研修単位(25 単位/5 年)のうち 5 単位を取得した。

超音波検査士受験予定者

1) 吉田 有里

「第 144 回 医用超音波講義講習会:2022 年 12 月 4 日～2023 年 3 月 25 日 東京・WEB ハイブリッド開催」へ参加し、2023 年 11 月 19 (日)開催の第 38 回超音波検査士認定試験の受験に必要な知識および技術を習得した。

2) 安井 亘

「第 144 回 医用超音波講義講習会:2022 年 12 月 4 日～2023 年 3 月 25 日 東京・WEB ハイブリッド開催」へ参加し、2023 年 11 月 19 (日)開催の第 38 回超音波検査士認定試験の受験に必要な知識および技術を習得した。

3) 尾島 優志

「第 144 回 医用超音波講義講習会:2022 年 12 月 4 日～2023 年 3 月 25 日 東京・WEB ハイブリッド開催」へ参加し、2024 年開催(試験日未定)の第 39 回超音波検査士認定試験の受験に必要な知識および

技術を習得した。

4) 小松 文香

「第 143 回 医用超音波講義講習会：2022 年 9 月 27 日～12 月 26 日 WEB 開催」へ参加し、2024 年開催（試験日未定）の第 39 回超音波検査士認定試験の受験に必要な知識および技術を習得した。

5) 森先 日向子

「第 144 回 医用超音波講義講習会：2022 年 12 月 4 日～2023 年 3 月 25 日 東京・WEB ハイブリッド開催」へ参加し、2024 年開催（試験日未定）の第 39 回超音波検査士認定試験の受験に必要な知識および技術を習得した。